



Support

<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/index.html>

第7号

平成29年12月20日

編集・発行

学校支援課 広報担当



「特別の教科 道徳」(以下、道徳科)の充実に向け、次の項目を全職員で再確認しましょう。

- 自校の道徳教育で目指す子どもの姿は明確になっていますか？
- 自校が重点としている道徳的価値を職員間で共有していますか？
- 各教科等で、道徳的価値に関わる指導を、いつ、どのようにして行うかを明記した「別葉」を、日常的に見て確認していますか。

全職員で道徳教育をやり切る実践例

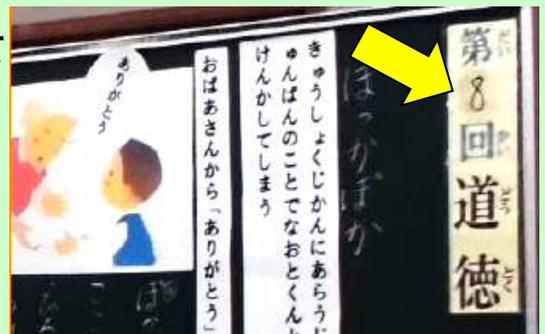
教務室に別葉を掲示し、各教科等領域で実施したら職員がチェックを入れています。



- 年間指導計画に沿って計画的に授業を進めていますか。

全職員で道徳教育をやり切る実践例

年間指導計画に基づいた授業の回数を黒板に明示しています。



- 子どもの学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握し、評価するための資料を集積していますか。

指導に生かす評価をやり切る実践例

道徳ノートを活用し、毎時間の学習における子どもの成長の様子を把握しています。



「アグリ・スタディ・プログラム」実践集の活用を！

今年度「アグリ・スタディ・プログラム」実践集を発行し、全教職員に配付しました。ご覧いただいたでしょうか？

農・食・文化を学びでつなぐ「アグリ・スタディ・プログラム」について新潟市の先生方からこれまで以上に理解を深め、活用していただき、子どもたちが実感の伴った確かな学びを具現できることを願ってお届けしたものです。

アグリパークをはじめ、教育ファームには、本物の牛や羊、山羊、農作物、その世話や栽培に携わっている人などがいます。「〇〇ごっこ」ではない、リアルな体験ができる場です。また、各プログラムは、学習指導要領、幼稚園教育要領、保育所保育指針に準拠しています。子どもたちは本物に触れることにより、知識と体験とを結び付け、豊かに学ぶことができるのです。

巻頭では、篠田市長が新潟市が進める農業体験学習への想いを語っています。

これからの新潟市民を育てる私たちにとって、改めて心に留めておくべきことが熱く語られています。また、「アグリ・スタディ・プログラム」ベスト実践が15実践掲載されています。どれも学習のポイントやその後の学習の活かし方など授業に役立つ情報が満載です。

Q&Aでは、交通費や宿泊費の補助金などの支援についてくわしく掲載されています。ぜひ、ご活用ください。



巻頭言の市長と関屋小学校 畠山校長先生との対談は必読です。

アグリパークを訪れた著名人も紹介。この冊子は全国の図書館へも寄贈

ベスト15実践は、子どもたちの言葉で語られていて、とても読みやすいです。

「アグリパーク解体新書」を読めば、施設のすべてが分かります。

バス代の補助や「アグリパートナー」という人的支援についても掲載。